

事業承継塾スケジュール

第1回

承継計画概要

6月13日(水)

18:30~20:30

講師：松尾 淳一

1. 経営者マインドとは
2. ビジョンとミッション
3. 全従業員に対して責任を持つ
4. 未来を予測する、時流への適切な対応
5. 仕組み化が必要な理由

後継者の心構えを学びます。会社は社会的な使命を持っており、創業者の理念が脈々と継続されています。そして、後継者が事業を承継するためには、高い志と意識を醸成しておくことも要です。先代に対する『感謝』と『謙虚な心』を忘れずに、先代だから仕事を受注できていたなど、属人化している部分の仕組み化も後継者が行う重要な業務です。

第2回

経営理論(前編)

6月28日(木)

18:30~20:30

講師：松尾 淳一

1. 後継者が学ぶべきリーダーシップ
2. マネジメントとは、PDCAとは
3. セルフマネジメント
～目標達成させるスキル～
4. 従業員を強力な味方にする方法
5. 成果を出すための優先順位とは

後継社長になった瞬間に承継事業が完成ではありません。リーダーシップやマネジメントの本質を知り、経営者としての正しい判断力や決断力を身につけるための講座です。また、結果を出す後継者と出せない後継者の違いを科学的にも学び、結果を出すためにすべきことを明確にします。社員との関わり方、後継者をサポートする重要な役割である右腕社員の育成法についても触れていきます。

第3回

経営理論(後編)

7月18日(水)

18:30~20:30

講師：松尾 淳一

1. 後継者が学ぶべきリーダーシップ
2. マネジメントとは、PDCAとは
3. セルフマネジメント
～目標達成させるスキル～
4. 従業員を強力な味方にする方法
5. 成果を出すための優先順位とは

後継社長になった瞬間に承継事業が完成ではありません。リーダーシップやマネジメントの本質を知り、経営者としての正しい判断力や決断力を身につけるための講座です。また、結果を出す後継者と出せない後継者の違いを科学的にも学び、結果を出すためにすべきことを明確にします。社員との関わり方、後継者をサポートする重要な役割である右腕社員の育成法についても触れていきます。

第4回

決算書の見方

8月9日(木)

18:30~20:30

講師：松岡 恒治

1. 決算書とは
2. 決算書を読み取り、経営に活かす
3. 銀行はここを見ている

決算書は経営者にとっては、通知表です。また金融機関を中心とした取引業者にとっては内申書です。従って、経営者にとって、自社の決算がどのような状況であるか課題は何かを押さえておくことは当たり前のことです。決算書を詳細に把握する必要はありませんが、経営者が最低限把握しておくべき重要なポイントを本回で丁寧に伝えたいと思います。

第5回

中期経営計画

9月21日(金)

18:30~20:30

講師：森 太樹

1. 経営理念
2. 環境分析
3. 経営方針・経営戦略
4. 経営課題
5. 数値計画

事業承継を行うために、自社の現状・今後の道筋を描いた中期経営計画の策定から実施まで一貫して後継者が関わり、経営活動を移行していくことが必要です。新しく事業を承継する2代目経営者の方は、特に従業員との一体感を醸成し、今後リーダーシップを発揮していくためにも自ら主導して計画を作り上げていくことが必要です。本回で中期経営計画策定の流れを理解し、これを活用し、次期経営者としての思いや到達すべき目標を指し示してください。

第6回

企業のための次世代マーケティング講座

10月18日(木)

18:30~20:30

講師：松尾 淳一

1. マーケティングは何のためにするのか
2. 営業(販売)の効果を最大限に伸ばす
3. 次世代マーケティング
4. WEBマーケティング

少子高齢化時代に突入している今、市場・マーケットが縮小していることは明らかであり、旧来の営業やマーケティングの手法を改める必要があると考えられます。感覚的なセールスやマーケティングではなく、限られたソースを最大限に活用するための次世代マーケティングを本講座では学んでいきます。また、中小企業・地域企業の抱えている問題点にも注目し、少子高齢化時代の勝ち組となるような攻めのWEBマーケティングについてもお伝えいたします。

第7回

営者が必要とすべきスキル『ロジカルシンキング』

11月27日(火)

18:30~20:30

講師：岩田 雅子

1. 論理的思考とは
2. 論理的思考だけでは解決できないこと
3. 思考の整理術と捉えよう
4. マトリクスで思考を整理、ロジカルが目指すところ
5. フレームワークとロジックツリー

ロジカルシンキングとは、実際の結果や原因、数値などのデータから合理的に理解し、それに基づいて一つの答えを導き出す垂直思考のことを指します。会社の利益を守るためには、どの部分であれば差別化できるかなど、ロジカルシンキングで検討し実現していくことも必要です。ワークではコミュニケーションを含めた簡単なものから応用編までを取り入れ、明日から活かせるように訓練します。

第8回

管理会計

12月12日(水)

18:30~20:30

講師：森 太樹

1. 管理会計とは、必要性
2. 経営に役立つ5つの管理会計
3. 人を育てる管理会計フォーマットとは？
4. 管理会計の構築方法
5. 損益改善へ役立つツボ

会計には財務会計と管理会計があります。財務会計は外部提出(決算書)のイメージ、管理会計は内部利用のイメージと捉えて下さい。管理会計は内部で利用するため、種類・作成方法は会社によって様々ですが、基本となる考え方は存在します。考え方を理解していないと、作成して見るだけの意味のない資料となってしまいます。本回で管理会計の考え方(種類、作成方法、管理会計を活かした損益改善の方法等)、管理会計を活かした将来の経営幹部となる人材への数値力強化や育成の考え方についてもお伝えいたします。